

世界の異常気象速報（臨時）

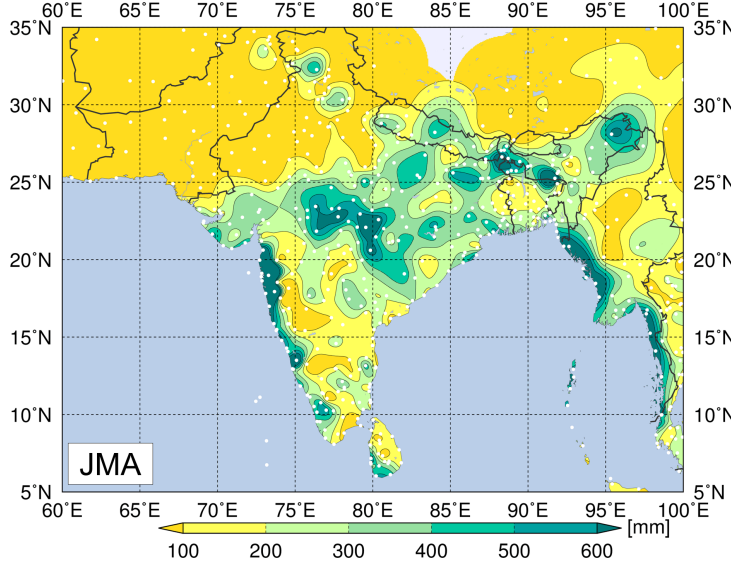
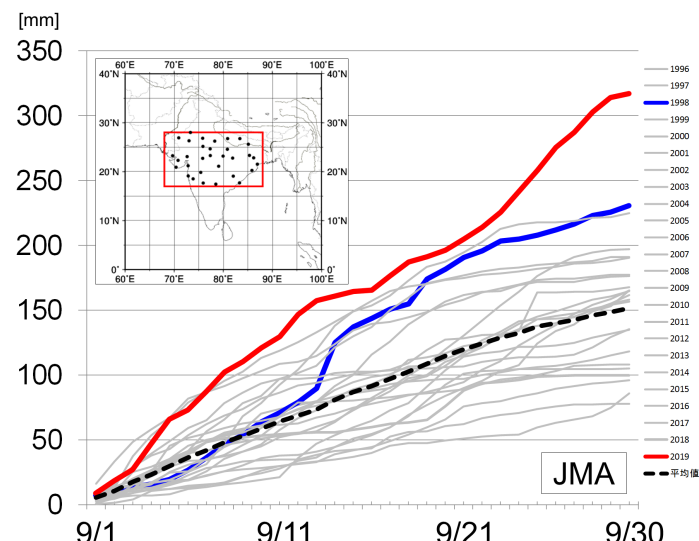
世界の異常気象や気象災害のうち、顕著な事例について、その状況等を速報としてまとめた情報です。

発表年月日と異常気象： 【最近発表された世界の異常気象速報（臨時）】

過去に発表した情報は、以下のページからご覧になれます。

[過去に発表した情報（発表順）](#)

[過去に発表した情報（地域別）](#)

インド中部の大雨について	
発表日	令和元年10月3日
概要	インド中部では、アラビア海からの湿った南西風が持続的に流入したことにより、2019年9月の降水量は、過去23年間で最も多かった1998年9月よりも大幅に多くなりました。インドではこの大雨による洪水で300人以上が死亡したと伝えられています（10月3日時点、インド政府及び欧州委員会の情報による）。
気象実況 (分布図)	 <p>降水量分布図（2019年9月の積算） 単位ミリ。各国気象局の通報に基づき、気象庁で作成。地図中の白い点はこの図の描画に用いた観測地点を表す。</p> <p>インド中部では、2019年9月の積算降水量が600ミリを超えた地点が多く見られました。過去23年間と比較できる32観測地点の中では、ムンバイ（サンタクルズ）で973ミリ（速報値）を観測しました。</p>
気象実況 (時系列図)	 <p>インド中部の積算降水量（9月1日～30日） 単位ミリ。地図（左上）の赤枠内にあるインド中部の32観測地点で平均した積算降水量。インド気象局の通報に基づき、気象庁で作成。各折れ線グラフ（実線）は1996年以降の各年9月1日から30日の積算降水量で、赤色が2019年、青色が1998年、灰色がその他の年を示す。破線は1996年から2018年までの23年間の平均値。</p> <p>インド中部では、2019年9月の降水量は過去23年間の平均の2倍を超え、1996年以降で9月として最も多かった1998年9月よりも大幅に多くなりました。</p>
見通し	<p>インド気象局が10月3日に発表した予報によると、今後数日程度は大雨となる所がある見込みです。また、今後1週間程度先にかけても、平年よりも降水量が多い地域がある見込みです。</p> <p>（参考）インド気象局が発表している予報は以下のURLで見ることができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> インド気象局: http://www.imd.gov.in/pages/main.php

※各観測地点における毎日の気温・降水量については、気象庁ホームページ[世界の天候データツール（ClimatView 日別値）](#)でご覧頂けます。